

仕様書

1 品名及び数量

保温保冷配膳車 4 台

2 規格

(1) 保温保冷配膳車

下記No.1 またはNo.2 のどちらかを全て満たすこと。

No.	メーカー	内 訳	規 格	数 量
1	フジマック (本体)	【構成内訳】		
		54 膳用特注冷温蔵配膳車 集中ドアロック（電磁ロック付）仕様 走行操作部両面仕様（自走式）	FCRWDN54RNAX	4 台
		トレイ リバーシブル（特寸） 460 特注トレイ仕様 温冷リバーシブル仕様	460	560 枚
2	PHC (本体)	【構成内訳】		
		54 膳用温冷配膳車 ピンク デリカート GX スマートタイプ 小トレイ仕様・トレイ両差し（リバーシブル） 両ハンドル仕様 自走式 集中ドアロック式 後方カゴ（W280*D140*H130）1 ヶ付	CD-1054EP	4 台
		専用小トレイ	CD1802	560 枚
	スリーライン (食器)	丸小鉢（身） 温冷配膳車対応	Y-141YLK（ゆらか）	250 個

(2) 付帯費用

搬入設置費、試運転調整費、既存品撤去処分費（4 台）、現場諸経費を含む。
作業期間及び時間については打ち合わせを行うこと。

3 検収及び納入

納品・検収場所は栄養管理室（厨房）とする。

4 納品期限日

令和 7 年 2 月 28 日（金）まで

5 その他

- (1) 搬入据付費及び転倒防止対策工事費（安全性を確保する必要がある場合）を含むこと。
- (2) 本仕様書に記載されていない事項で機能上当然必要なものは装備することとし、疑義、不明が生じた場合は病院の指示に従うこと。
- (3) 主要諸元はメーカーの仕様による。
- (4) 施工時に電源接続等の電気関係工事などが必要な場合は、事前に当院電気主任技師と打ち合わせを行い、施行期間中においては左記の者の指導監督の下に行うこと。
- (5) 接続する電源系統の地路の影響や、雷及び開閉サージ等の影響を受けない設備（器具）とするか、受けないよう保護設備を設けた設備（器具）とすること。
- (6) 電気容量、入力電源、漏電対策について病院と事前に相談して必要な措置を講ずること。
- (7) 納入後適正に稼働することを確認し、適正に稼働しない場合には速やかに交換をする等の措置を講ずること。

6 保守体制

- (1) 納入者は、当センターから要請されたときは、速やかに保守を行い得る体制を維持すること。
- (2) 納入者は、納入後翌年度末までは、当センターにおける正常な管理のもとに生じた故障、又は発見された瑕疵について、無償修繕又は取替納入の責任を負うものとする。